

ロシア現地の声を聞く

-ペテルブルグとモスクワから-

今行ける？

「留学を始めたばかりなのに日本の大学から帰国を指示された…」

「授業が全部オンラインになってしまった…」

「帰国しようとしたら飛行機が止まってしまった…」

2020年、新型コロナにより留学は大きな影響を受けました。春以降、世界中のほとんどの国が国境を閉

ざし、留学だけでなく海外渡航自体ができない状態が続きました。

それでも今年しか留学のチャンスがない方もあり、「いつから留学できますか」という問

い合わせが相

次いでいます。ロシア語留学では、ベラルーシだけが通常通りに留学生を受け入れ続けており、9月以降も5名の留学生がJICの手配でミンスク言語大学に出発しました。そしてようやく、11月

からはロシアも日本人の受け入れを再開し、ロシア大使館でのビザ業務や、定期航空便も少しずつ復活しています。

このオンラインセミナーでは、JICの留学担当者がロシア語留学の現状と今後の見通しをお話しし、モスクワとサンクトペテルブルグからは、ロシアの大学の現状や学生生活、留学中の諸問題などについて現地の声を生でお届けします。ロシア語留学を考えている方、ロシアの現地事情が知りたい方、ロシアに関心のある方、ぜひご参加ください。質問も大歓迎です！

12月5日(土) 16:00~17:30 (モスクワ時間 10:00~11:30)

会議アプリ Zoom を使ったオンラインセミナー

参加無料 12月3日(木)までに右記フォームよりお申込みください [参加申込フォーム](#)

<報告者>

小西 章子
荒川 好子

- JICロシア語留学チームリーダー。モスクワ大学留学、2005年よりJIC勤務。
- サンクトペテルブルグ国立大学教員。ロシア滞在歴25年、ペテルブルグ大学で日本語を教えると同時にロシア人学生と日本人留学生の交流などを行う。

チスティリーナ・イリーナ - JICモスクワ事務所所長。モスクワ国立大学付属アジア・アフリカ諸国大学卒業、青山学院大学留学。2011年よりJICモスクワ事務所勤務。

山下 篤美

- ロシア滞在歴20年。ロシア国立極東大学、ウラジオストク日本センター勤務などを経て、2014年サンクトペテルブルグに移住。現地で留学生ケアに当たる。